

『あたし研究』 自閉スペクトラムと私のこれまで



モコさんご自身の「モノの見え方や捉え方」について、経験・体験をもとにお話していただきます。ご講演を通して、発達障がいについての理解や支援のあり方について考えてみましょう。

モコさんは「今も『あたし研究』は続いています」とおっしゃいます。

みなさんも「あたし研究」をしてみませんか？

令和 5 年 **11月3日** 金・祝
13:20～15:40 (開場12:45～)

講演
講師

こ みち も こ
小道 モコ氏

プロフィール

高校2年生の時、アメリカカリフォルニア州に1年間留学。ICU国際基督教大学を卒業。

30歳をすぎた頃、自閉スペクトラム症の診断を受ける。2009年『あたし研究』、2013年『あたし研究2』、2014年『“ありのまま”の生活』(共著：高岡健)を出版。

児童の療育現場に約7年勤務し、現在は、生活訓練、生活介護の事業所にたずさわりながら、執筆・講演活動を行っている。

会場

徳島県立総合教育センター
2階大研修室(板野郡板野町犬伏字東谷1-7)

定員

来場先着 100名
Zoomウェビナーによるオンライン同時配信

申込

事前にお申し込みが必要です。
詳しくは裏面をご覧ください。

参加無料
一般公開
駐車場有

Zoomによる
同時開催
オンライン
配信

要約筆記
(聴覚障がいのある方
のための情報保障)
有り



『あたし研究』
『あたし研究2』(ともにクリエイツかもがわ)
『自閉症スペクトラム“ありのまま”の生活 自分らしく楽しく生きるために』
(明石書店)

<http://crayon-ataken.cocolog-nifty.com/>

今年度はホール改装につき、来場(対面)とオンラインとのハイブリット型開催です。
変更がある場合は、総合教育センターHP及びメールにてお知らせいたします。

主催:徳島県立総合教育センター・徳島県発達障がい者総合支援センター



『あかし研究』自閉スペクトラムと私のこれまで

申込方法

① 申込方法 (参加申込みフォームにアクセス、またはFAXにてお申し込みください。)

■ 参加申込みフォームURL

<https://forms.office.com/r/AbXr0ar7TG>

(URL、または右のQRコードから参加申込みフォームにアクセスしてください。)

■ FAX **088-672-5229**

(下記の参加申込書にてお申し込みください。送り状は不要です。誤送信にお気をつけください。)

参加申込みフォーム
QRコード



② 申込締切 **令和5年10月27日(金)まで**

③ お問い合わせ 徳島県立総合教育センター 特別支援・相談課
【電話番号】 088-672-5200

参加申込書(FAX)

◆ いただいた個人情報は、本講演会の運営にのみ使用し、終了後は破棄いたします。

参 加 者	ふりがな		参加方法
	氏 名		来場 ・ オンライン (Zoomウェビナー)
	ご連絡先	緊急時や確認が必要な際に、つながる電話番号を記入	要約筆記の希望 あり ・ なし
	メールアドレス	オンライン参加の方のみ	
	郵便番号・住所	オンライン参加の方で、「まなびーあ徳島」の単位シールが必要な方のみ記入	
	ふりがな		参加方法
	氏 名		来場 ・ オンライン (Zoomウェビナー)
	ご連絡先	緊急時や確認が必要な際に、つながる電話番号を記入	要約筆記の希望 あり ・ なし
	メールアドレス	オンライン参加の方のみ	
	郵便番号・住所	オンライン参加の方で、「まなびーあ徳島」の単位シールが必要な方のみ記入	

知ることは、愛すること。もっと知って!発達障がいのこと
徳島県発達障がい者総合支援センター



←HPIは
こちらから

はぐくみの心が拓く 未来とくしま(とくしま教育の日 標語)

11月1日は「とくしま教育の日」です(11月1日~7日「とくしま教育週間」)

「とくしま教育の日」とは、県民の皆さんが教育について考え、理解を深めていただく日です。徳島県では、教育の充実と発展の契機となるよう、県条例により、11月1日を「とくしま教育の日」と定めています。

徳島県立総合高等学校「まなびーあ徳島」教育社会学部主催講座として、2単位取得できます。必要な方は、お問い合わせください。

